



# みなと

みなと28号 2009年 6月1日  
兵庫県声の図書赤十字奉仕団  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5  
日本赤十字社兵庫県支部内  
(Tel) 078-241-9889 (Fax) 078-241-6990  
代表者：淡路 忠義  
編集者：門田真弓美

## 平成21年度声の図書赤十字奉仕団総会



平成21年度の総会は4月19日（日）10時から7階大会議室で開催され今年度新しく委員長に淡路忠義さん、副委員長に鈴木光代さん、会計監査に柚本加代子さんを選出しました。議長に池内早苗さん（こすもす）を選び20年度の活動報告、収支決算報告、および21年度の活動計画と予算の承認を得ました。

任期を終えた方は、委員長の片山恵さん、副委員長の本村和代さん、会計監査の直田花子さんです。2年間のご活動に感謝申し上げます。

### 21年度の役員の方を紹介いたします

委員長	淡路 忠義（あかりの会）	新任
副委員長	政 芙美子（あけぼの）	留任
副委員長	鈴木 光代（そよかぜ）	新任
書記	門田真弓美（ことばの花束）	留任
会計	松永美佐子（ともしび）	留任
会計監査	柚本加代子（はあもにい）	新任

お互いに支え合い取り組みます  
よろしく願いいたします

今回の懇親会はグループの枠を超えた交流をと言うことで出席者（団員71名、支部4名）をくじ引きで6班に分けました。美味しい昼食を頂き、難しい？クイズにチャレンジし迷回答に大笑いした後自由に歓談をしました。声の図書の歴史やテープ制作の方法、団員の減少に悩んでいる等様々な意見がありましたが「皆様が優しく活動が楽しい」との声にはほっこりしました。対話は弾み和やかな内に終了しました。

## 前役員の皆様のご挨拶

### 片山 恵 (神戸YWCA)

微力ながら、2年間委員長のお役を勤めさせていただき、グループの枠を超えた多くの団員の皆様とかかわりを持たせていただきました事をとても感謝いたしております。

殊に、デジイー図書の発行について検討会を始めてから発行までこんなに早く実現できるとは思っても見ない事でしたが、メンバーの皆様の熱心な学習により実現した事だとおもいます。また利用者の方々がとても積極的で、当初の予想通り半数の方がデジイーを利用されるまでになりました。これには、機器の購入等を含め、支部のご支援によるものでもあり、重ねて感謝を致します  
学校講習にも参加させていただき、団員の皆様の積極的なお働きに接して、それぞれの高い能力と奉仕の精神にとっても感銘を受けました。点字班の活動、録音図書の発行や受け入れの仕事、交流会での協力体制など、改めて全体の活動を目の当たりにする事ができ、意義ある2年間をありがとうございました。

前副委員長を務めたことで他のグループの方々との交流が増え、また支部の様々な活動にも参加の機会を得ました。貴重な体験をさせていただき、学ぶことの多い日々でした。

一緒に活動した方々とも良いチームワークが築けたことは幸せだったと思います。

声の図書奉仕団が皆さんの誠意あふれる協力の上に成り立っていることを実感した2年間でした。

ありがとうございました

本村和代 (こすもす)

この2年間、役員・運営委員・団員の皆様には大変お世話になりましたもっと運営委員会には出席しようと思っていたのですが、殆どできませんでした。監査役としては、これほど明瞭かつシンプルな会計報告は類がないほどで、何の疑問も難点も無く署名押印させていただきましたこれは偏に各団員の意識が高い故だと思います。又この2年間にはデジイー図書制作の新プロジェクトの立上げがありそれに対する支部からの積極的な支援も頂き、誠に有難う御座いました

直田花子 (青年)

## 新役員の皆様のご挨拶

### 委員長 淡路忠義 (あかりの会)

この度、日赤兵庫支部声の図書奉仕団の委員長に就任いたしました、あかりの会の淡路と申します。年齢は1人前以上でございますが、奉仕団につきましては駆け出しの未熟者です。その上最近では総身に知恵が回りません。歴代の方々のように務まりますかどうか、自信はございません。支部の皆様方、団員の皆様方のご指導、ご鞭撻を頂きながら、微力ではありますが務めさせていただきます。至らぬ点は多々あると思っておりますどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 副委員長 鈴木光代 (そよかぜ)

声の図書奉仕団の中でも最も新しく経験の無いグループの一員が大切な役目を引き受けることになり戸惑っています。付け焼刃と知りつつ赤十字ボランティア研修を受けて、少しでも赤十字への理解を深めておかねばと・・・

奉仕団の皆様のお役に立てるよう勤めますのでよろしくお願い致します

### 会計監査 柚本加代子 (はあもにい)

はあもにいグループは少人数ですが、ここ数年の間に委員長・副委員長・会計と役員を輩出してきました。

一方私は日赤団員としての活動に不勉強なまま先輩に甘えて参りましたが、今回会計監査のお役を務めることで少しでも向上したいと思っています。

会計年度末の会計監査はまだまだ先ですのでその間様々な方々との出会いや体験を重ねたいと考えています。よろしくお願い致します

## デ イ ジ ー 班

昨年 6 月号から月刊「日赤声のアルバム」が発行され、この6月からは、単行図書デジ版の貸出しも始まります。その間リスナー数も 100 名を超え、当初の予想を大きく上回って期待の大きさを実感し、一同益々張り切っています。しかし、デジ班以外の団員の方達の関心が低いのが現状です。番組の企画制作はしないものの、その他の作業はテープ図書と殆ど同じです。各図書の番組を編集し、全図書を 1 枚のマザーCDにまとめ、コピー・モニターし、発送する。返送されてきたCD受入についても、お便りや苦情等の処理も行なっています。デジ班以外の皆さんも是非関心をもって、CDをお聞きになってみて下さい。ボランティアルームにあるMP3対応のCDプレイヤーで簡単に聞くことが出来ます。またPCのウィンドウズ・メディアプレイヤーでも聴けます。各グループのデジ班員にお尋ね下さい。そして、決して難しくありませんのでデジ編集作業に参加してみてください。次回からは、より具体的な報告をしていく予定です。 (文責：直田)



## 点 字 班

点字班の活動にいつもご協力くださりありがとうございます。

2005年に点字プリンターが設置されると同時に、録音図書目録・子どもたちへのメッセージ集・交流会プログラムなどやテープケースに貼付する墨字付きの点字ラベルを作成するようになりました。当時点訳や校正は、団員の中で点訳サークルなどの活動経験のあるかたにご協力いただき、点字印刷などは各グループに参加を呼びかけて行なっておりました。点字班の活動でいちばん時間を必要とするのは点字印刷です。点字プリンターは、点字用紙を1枚1枚手で差し込んで片面ずつ印字するので、単行図書など多くのページを必要とするものはできませんが、現在取り組んでいる活動については、引き続き皆で協力し合って印刷作業を行ないたいと思います。

点字を日常の文字として使われるかたにとって点字は必要不可欠なものです。「間違いのない触読しやすいきれいな点字が資料や手紙で届くと本当に嬉しい・・・」と皆さんおっしゃってくださいます。私たちは点字を書く時は常に、触読して下さるかたの姿をイメージしながら書きたいと思います。

点字班の例会は、毎月第3火曜日の10時から3時迄です。どの時間帯でも自由に参加でき、もちろん見学も大歓迎です。作業としては点字の基礎を学びながら実際に点字器を使って手打ちをする・六点の点字タイプライターを使ってお便りを書く・パソコンの点訳ソフトを使って入力する・入力したものを点字プリンターで実際に印刷するなど。普段の活動はそれぞれができることを選んで行ないます。また学校講習会では講師やサポーターをしています。皆様のご協力、ご参加をよろしく願いいたします。



## 単 行 図 書 検 討 会

4月からスタートしました単行図書検討会の新しい試みの1つとして「単行通信」に推薦図書を載せました。アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」の「納棺夫日記」です。すると直ぐに廣永さん(はあもにい)が録音して下さい、貸し出しテープとしてリスナーの皆様にお伝えすることができました。推薦図書の掲載は続けてまいりますので録音のご協力をよろしくお願いいたします。

もう1つは「こすもす」と「ことばの花束」担当月の

「花時計」でリスナーの皆様から広く録音希望を募る

呼びかけをしていきます。団員の皆様もご意

ござい

ましたらお聴かせ下さいませ。



図書

見が



## 花時計

4月号 (はあもにい)

- ・ワクワクドキドキどんな人に会えるかな  
神戸音風景の射場崇夫さんにインタビュー
- ・放送劇 「ツバメ記念日」
- ・原作者重松清さんについて  
阿部陽子さんのお話

- ・音の収録の方の話と数々の音は大変面白かった  
(藤野高明)
- ・多くの音で脳裏に風景、色などを描いている。須磨の波の音、谷川のかじか蛙の声、有馬温泉の湯の音などは水中マイクを使用したのでしょうか (平本信義)
- ・酒樽をカンナで削っている音懐かしい (島貫信子)
- ・20 時間音の録音をされている方の生活がよく分かるような感じです。 ツバメ記念日は素晴らしい声優さんによってイメージがわかりました。(鈴木美智子)
- ・音は自然の人間の営みをリアルに伝えてイメージを与えてくれる、射場さんこれからも私たちに聴かせて下さい (籠谷賢治)      ・全部聴いてます (香山)

5月号 (YWCA)

- ・朗読劇 「仙人」芥川龍之介 作  
永田俊子 脚色
- ・茨木のり子詩集より
- ・合田道人著 「童謡の謎」より「ナイショ話」
- ・料理 4品

## 花時計当番予定表

	2009年	2010年
1月	こすもす	はあもにい
2月	ともしび	神戸YWCA
3月	ことばの花束	こすもす
4月	はあもにい	あかりの会
5月	神戸YWCA	ともしび
6月	あかりの会	ことばの花束
7月	こすもす	はあもにい
8月	はあもにい	神戸YWCA
9月	ともしび	こすもす
10月	ことばの花束	あかりの会
11月	神戸YWCA	ともしび
12月	あかりの会	ことばの花束

6月号 (あかりの会)

- ・阪神難波線開通で奈良を散策
- ・神戸シルバーカレッジOB・歌曲を歌う会
- ・しあわせの村便り  
グループ「おはなし糸車」の活動  
代表 阪田輝夫 (あかりの会所属)
- ・音楽 バッハ
- ・詩の朗読 小さな名詩集6編

## 蔵書は自由に借りることができます

(下記はその1部ですが、借りる時は備え付けのノートに記入をお願いします)



書名	著者	出版社
どの宗教が役に立つか	ひろさちや	新潮選書
銀のみち一条（上巻・下巻）	玉岡かおる	新潮社
決断力	羽生善治	角川 one テーマ 21
赤毛のアン	モンゴメリ 訳 村岡花子	ポプラ社
最後の授業	ドーデ 訳 南本史	ポプラ社
日本むかしばなし集（三）	坪田譲治	新潮文庫
盲導犬クイールの一生	石黒謙吾	文藝春秋
どや！大阪のおばちゃん学	前垣和義	草思社
すてきなあなたに 3		暮らしの手帖版
嘘ばっかし	天野祐吉 ミハラチカ	福音館書店